※令和4年度以降入学生用

学校番号	1003

令和　5　年度　　保健体育　　科

教科	保健体育	科目	集中「雪上実習」	単位数	1　単位	年次	2　年次
使用教科書	特になし						
副教材等	特になし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

仲間と積極的にコミュニケーションを取り、協調性を持って課題解決に向けて取り組もう。

2　学習の到達目標

集団行動を通して自主性・協調性・社会性を養い、野外活動を通じて自然への理解を深める。また、スキー技術を向上させ資格取得を目指す。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	運動の特性と合理的で安全な行い方などの基礎的事項を理解するとともに、現代社会における生活とスポーツの意義を理解し知識を身につけている。また、運動する楽しさや喜びを味わうために必要な運動技能や方法を身につけ、運動を合理的に実践している。	生涯に渡って運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	運動の特性に応じた実践に必要な態度を身につけ、意欲的・積極的に運動を実践しようとする。また、体育に関する諸問題について意欲的・積極的に関心を持ち、その解決に協力しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和4年度以降入学生用

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知 (a)	思 (b)	主 (c)
2	スキー	プルークボーゲン・シュテムターン・パラレルターンなどの基礎技術を習得する。	a自己の技能程度や体調、ゲレンデ状況、気象状況に応じた滑り方とスピードをコントロールすることができる。また、登る技術、滑り降りる技術、制動技術、実践的なターン技術などの基本的動作を理解することができる。 b運動技能の習得を目指し、個人やグループで運動の合理的な行い方や計画的な活動の仕方を研究し工夫している cスキーの特性に応じた実践に必要な態度を身につけ、意欲的・積極的に取り組もうとしている。また、生涯に渡って豊かなスポーツライフを継続するための合理的で計画的な取り組み方、健康や安全について関心を持ち学習しようとする姿勢が見られる。	実技テスト(筆記テスト) 授業の取り組み レポート	実技テスト 授業の取り組み レポート	実技テスト 授業の取り組み レポート

※　表中の観点について　　a:知識・技能　　b:思考・判断・表現　　c:主体的に学習に取り組む態度